



令和3年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和3年11月1日(月)

杉の子 No. 8

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

とどけ歌声 つなぐ想い ひびけ！ 三小ハーモニー

校長 江渡 準 悦

10月末は一気に秋を通り越し、冬が来たのではと思ひ違ふほどの寒さが続いた日がありましたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、標題についてですが、これは今年度の音楽発表会のテーマです。児童会の代表委員会で決定しました。本校では大きな行事のテーマは、4学年以上の学級の代表が集まって協議の元に決めています。

テーマには、次の想いが込められています。

昨年はできなかった音楽発表会が、今年是可以ということに感謝すると共に、コロナ禍でも自分たちの歌声で、一人一人の願いや希望、感謝の気持ちをすべての人に届け、その想いを次へつないでいきたい。

この他にも5つの案が出ましたが、どのテーマにも共通して「自分たちの歌声で、家族や遠く離れて会えない大切な人を元気づけたい。」という気持ちが込められていました。

すでにお伝えしているように、11月30日(火)第3回学習参観日でDVDに録画した子供たちの歌声をお聴かせしたいと考えています。是非ともお越しく下さい。ちょっとした♪サプライズ曲もございます。

(音楽発表に向けての練習に当たっては、すべての場面で感染予防に気を付けております。体育館での練習ではひと学年までとし、すべての窓や扉を全開して行っています。)

杉の子ハーモニー(全校合唱♪)



上記の音楽発表会に向け、各学年・学級の歌の練習時間も少しずつ増えてきています。全校合唱は体育館に集まっての練習ができませんので、昨年度と今年度の前半は放送を通して各学級で行い、発声練習や歌の楽しさを味わわせる練習を中心に行ってきました。最近では、体育館からのリモート配信による「杉の子ハーモニー」を行っております。ひと学年だけ体育館に入り、他の学級は体育館からライブ配信される指導者の指示に合わせて発声練習をしたり、全校合唱曲を歌ったりしています。

体育館から指導者が呼びかけると、遠くの教室の方からそれに応える声や歌声が聞こえてきてなんとも不思議な感じですが、これが「今の時代なんだなあ」と、感じながら聞き入っています。それと共に、まだまだ制約の多いときですが、杉の子の子供たちの前向きな気持ちや、それを支える本校職員の「創意工夫を絞り出す」姿勢に、心より感心しております。

音楽の練習に限らず、コロナ禍でもいろいろ工夫すれば、できることがたくさんあるといった手応えを感じています。

次号からも、その工夫の様子を紹介していきたいと思っております。



(♪杉の子ハーモニーの様子から)

できるだけ歩かせましょう。

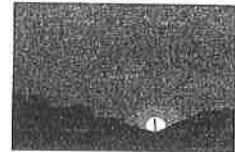


朝、学校近くのコンビニエンスストア付近で登校の様子を見守っていると、たくさんの子どもたちが、あいさつ運動協力員の方々や私へ、「おはようございます。」と立ち止まりながらあいさつをしてくれます。それと共に、車を運転して通り過ぎる保護者の方々もあいさつをさせていただきます。本当に有り難く思っております。

さて、本校の朝の様子ですが、最近は車で送り迎えられる児童が少しずつ増えてきたと感じています。家が遠いとか、交通事情から歩かせづらいついとか、防犯上とか、ご家庭の事情などで、様々な理由があるのかと思います。

そのような中、こんな一例がありましたので参考までにご紹介いたします。

- 例①…道中が心配なので、子どもと一緒に登校されている方
- ②…登下校、どちらかをお子さんに歩かせている方
- ③…途中でお子さんを降ろし、そこから学校まで歩かせている方



歩くことで得られる効果は、様々な方面から報告されておりますが、私が歩くことが良いと考える理由の一つは、「暑い日は暑いと感じ、寒い日は寒いと感じる」、「吹く風が心地よいと感じる日もあれば、強い日は踏ん張って歩かねばと感じる」、「人と会えばあいさつをする」などです。

「秋の日はつるべ落とし」と言うように、他の季節に比べて秋は急速に日が暮れるということわざがあり、これからの季節、夕方は歩かせるのは心配なところもありますが、朝であるとか明るい時間帯は、可能な範囲でお子さんに歩かせて頂ければと思います。

心強い本校サポーター

10月15日(金)朝、三木野公園周辺に猿が出没したといったニュースが飛び込んできました。その日は、休み時間も含め外での活動をせずにはいましたが、昼になっても捕獲の情報なかったため、急遽、本校の「防犯パトロール隊」の方々を下校の見守りをお願いしました。急なお願いにもかかわらず、各所に約20名の方々が子供たちの安全を見守って下さいました。本当に心強い三小サポーターの方々です。

これからもよろしくお願いいたします。



児童会文芸委員会 ～川柳～

9月28日(火)杉の子集会で、児童会の文芸委員会委員が、「コロナであってもなくてもやりたいな川柳」の募集をしました。なるほどとうなるような川柳がたくさんありました。以下に児童会文芸委員会を選んだ最優秀作品と~~●●●●~~を紹介します。

- 【1学年の部】 「コロナでも やっぱりみんなで うたいたい」
- 【2学年の部】 「コロナでも いっぱい元気で いたいなあ」
- 【3学年の部】 「いつだって ずっとみんなに 会いたいな」
- 【4学年の部】 「コロナでも 楽しい学校 出かけるぞ」
- 【5学年の部】 「みんなでさ マスクはずして 大はしゃぎ」
- 【6学年の部】 「音楽だ みんなで合唱 感動を」

これらの川柳には、コロナに負けない気持ち、コロナの中でも夢や希望を失わない気持ち、どんな状況でも楽しくすごしたいという気持ち、大変な状況の中でも、人を励ましたいという気持ちが込められているといったことが、選ばれた理由として上げられていました。

